

【教育目標】 豊かな心を持ち, 自ら考え, たくましく生きる 子どもの育成

たんきゅうがっこうこうりゅうかい ねんせい 単級学校交流会(5年生)

7月5日(火),5年生が青少年センターで行われた単級学校交流会に参加しました。この受流会は、住内小学校、椿小学校、深伊沢小学校、朱校の4つの単級学校の5年生が集まりました。まず、八所式の後、学校紹介を行い、それぞれの学校の特色などを紹介し合いました。次に4つの学校の子どもたちで編成した難に分かれ首言紹介や出会いのゲーム、室内オリエンテーリングを行いました。子どもたちは、初めてあったとは態えないぐらい草く打ち権け、箱やかに過ごす姿が見られました。

No.11







午後は、隣移の製作活動やキャンドルファイヤーを管がいました。キャンドルファイヤーでは、キャンドルを囲んでゲームなどを楽しみました。本校は、ゲームの担当で、「常やゲーム」や「落ちた落ちた」のルール説明をして、みんなを楽しませていました。最後は、難に分かれて振り遊りを管がいました。子どもたちは、心から交流会を楽しみ、新しくできた装達と別れがたい雰囲気がありました。







エスディージーズ じゅぎょう SDGsの授業

SDGs…Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)

6月29日(水), 4~6年生が三重県地球温暖化防止活動推進センターから落合さんと吉笛さんに来ていただき、SDGSの授業を受けました。SDGSは、大人だけでなく子どもたちも一緒に、持続可能な世界のために何ができるかを考えて行動することが大事であることを教えていただきました。授業では、しっかり参え、聞かれた質問に預張って答えていました。

また、7月4日(月)には、3年生がゴミの問題について教えていただきました。ゴミをポイ捨てすることが、海に流れ着き、生き物たちにどんな影響を及ぼすのかを教えていただきました。 子どもたちは、初めて知ることに驚き、一生懸命話を聞くことができました。

子どもたちが、普段の生活の中で、どうすることが持続可能な世界につながるかを*考え、 実際に行動できることを願っています。













いだがわ

井田川つながるた

室学年で取り組む「井 恒川つながるた」には井田 川地区の歴史的な建物などが紹介されています。少し ずつ掲載しますので、ぜひ、 ご家族で訪れてみてはい かがでしょうか。



かずきよ 水清く いずみあふ 和泉溢るる こうぼう 弘法のいど

今も水が湧き出し、災害時の いだとし、災害時の サ戸に使える和泉町の大切な サ戸です。井戸の前にある看板の も じとした。 大きです。井戸の前にある看板の をごじんこうぼうたいした。 文字は、書の達人弘法大師の書?

ホームページアドレス: https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esidagawa/

TEL:059-378-8972 FAX:059-378-8886

